

様式1 防災データベース

地区別防災カルテ

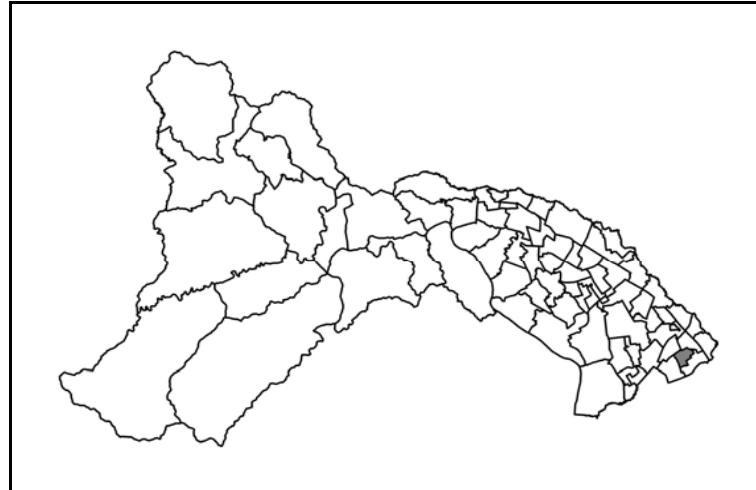
No. 55

くぬぎ台小学校区

○地区を構成する町丁

【南区】上鶴間1丁目・5丁目～7丁目、
東林間4丁目～6丁目

○位置図



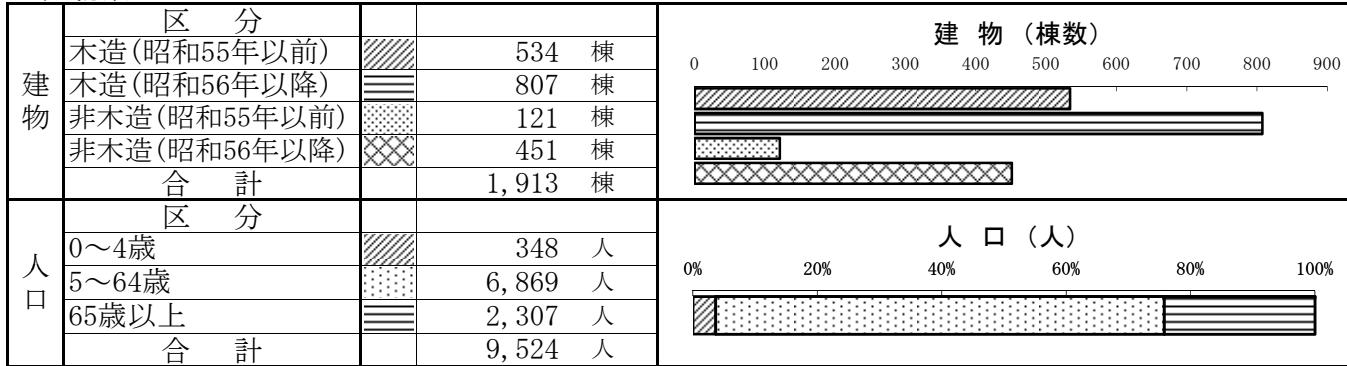
○地区自治会連合会名(自治会名)

大野南(きずき), 東林(ルネ東林間, ライフコア, ライフコア東林間アネックス, 自治会法人東林間, 林間, 相模大野ハイツ, 上鶴間)

○地区概況

台地(上段)にあり、大部分は平坦な地形である。北部を深堀川が流れている。中央付近を小田急江ノ島線が南北方向に通り、地区内には東林間駅がある。また、水道道緑道が東西方向に通っている。東部には東芝林間病院があり、その他の大部分は住宅地である。

○建物数・人口



○所見

- ・地区の西部から避難する経路には、小田急江ノ島線の踏切がある。
- ・富士山の大規模噴火時には2～30cmの降灰が予測されており、その場合、道路・鉄道の通行不能をはじめ、停電や取水停止など重大な被害を受ける。

○防災関連施設

市役所、まちづくりセンター、出張所等の主な公共施設	
警察署	東林間交番
消防署	
消防団詰所	
病院等	森下記念病院, 東芝林間病院, 泉家メディカルクリニック, 東林間整形外科
主な災害時要援護者施設	小規模多機能型居宅介護 東林間 輝, 東林間シニアクラブ
幼稚園、保育園	林間のぞみ幼稚園, 保育園東林間ジュニアクラブ
学校、大学	くぬぎ台小学校
避難所 ※洪水時避難所兼用	くぬぎ台小学校
洪水時避難所	
広域避難場所	
防災備蓄倉庫 ※広域避難場所対応	くぬぎ台小学校
臨時ヘリポート	

○地震被害予測結果

	東部直下地震		西部直下地震		大正関東タイプ地震	
	被害量	比率	被害量	比率	被害量	比率
建物全壊	125 棟	6.5 %	4 棟	0.2 %	37 棟	1.9 %
建物焼失	21 棟	1.1 %	1 棟	0.1 %	0 棟	0.0 %
死者	8 人	0.1 %	0 人	0.0 %	2 人	0.0 %
閉込者	58 人	0.6 %	2 人	0.0 %	18 人	0.2 %
重傷者	10 人	0.1 %	0 人	0.0 %	3 人	0.0 %
軽傷者	54 人	0.6 %	9 人	0.1 %	30 人	0.3 %
避難所避難者(当日)	443 人	4.7 %	34 人	0.4 %	152 人	1.6 %
避難所避難者(1週間後)	1,057 人	11.1 %	256 人	2.7 %	650 人	6.8 %

○災害危険度評価

危険度評価項目	→危険度が高い
水害	
土砂災害	
地震による地盤災害	
地震による建物被害、火災	

○近年の主な災害履歴

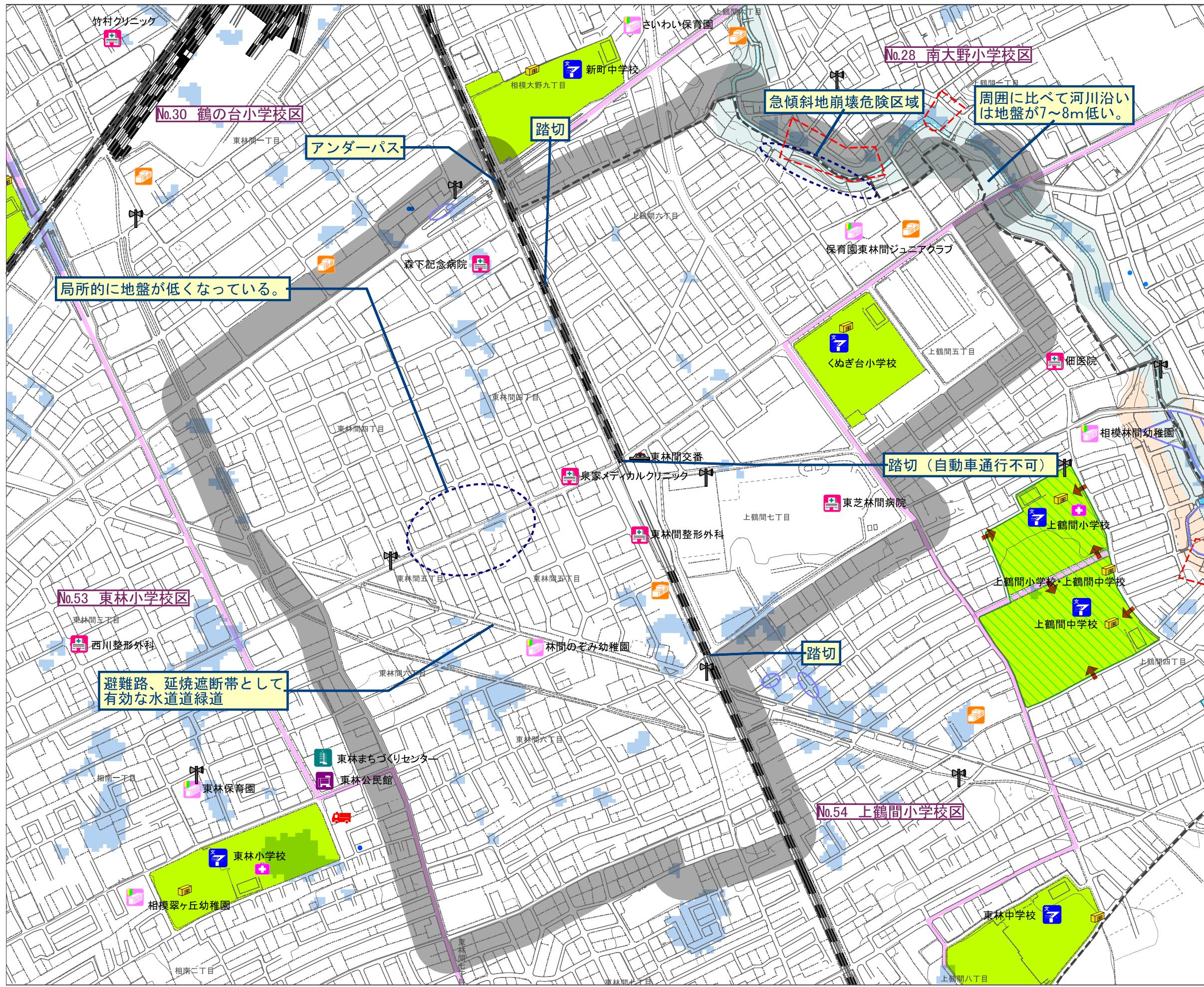
なし

様式3 防災現況図

地区別防災カルテ

No. 55 くぬぎ台小学校区

凡例



防災関連施設等

	市役所、まちづくりセンター等
	公民館、主な公共施設等
	警察署、交番、駐在所
	消防署
	消防団詰所
	病院等
	主な災害時要援護者施設
	幼稚園、保育園
	学校、大学
	避難所・洪水時避難所
	広域避難場所
	広域避難場所への車両進入可能箇所
	救護所
	防災備蓄倉庫
	ひばり放送塔
	雨水調整池
	臨時ヘリポート
	災害時協力井戸
	緊急輸送路
	小学校区境界
	地区自治会連合会境界

地形分類

	山地・丘陵地
	低地
	台地
	台地上の浅い谷
	段丘崖
	山麓堆積地形・扇状地
	人工地形

災害履歴

	浸水があったところ
	土砂災害があったところ

災害危険箇所等

	重要水防区域
	浸水想定区域(河川氾濫)
	浸水想定区域(内水)
	浸水被害警戒地域
	土石流危険渓流
	土石流危険区域
	急傾斜地崩壊危険箇所
	地すべり危険箇所

書き込み欄

みなさんが知っている防災の情報を記入しましょう（例：浸水しやすいところ、防火水槽の位置など）



0 50 100 200 300 400 500m

1:5000

平成26年度作成